

# 令和元年度氷川保育園事業報告・決算報告(抜粋)

## 事業概況

今年度も職員資質の向上や保育力のレベルアップに取り組んできました。特に、3才未満児が多く生活環境衛生や安全面に万全を期しながら、一人ひとりの子ども達の発達や成長を全職員で共有し保育に取り組みました。

安全対策では、日頃の訓練に重点を置き、火災や地震を想定しながら子ども達が安全に避難できるように繰り返し実施しました。また、災害のほかにも不審者の侵入・感染症対策等、様々な場面での安全管理が必要となりますが、職員の連携やマニュアルを活用した訓練を行ってきました。特に、台風19号の影響による長期の断水や新型コロナウイルスの発生に対する危機管理につきましては、再度、見直しを図り今後に向けて備えていきたいと思っております。運営状況では、児童処遇・職員処遇とも計画に沿った活動を実施し予算の執行に努めました。施設整備では、砂場の改修や電話機の交換工事を行いました。

財務面では、0歳・1歳児の割合が全園児の27%を占め、当初予算と比較して多くの加算があり、施設整備積立金を計上し将来への財源確保に努めることができました。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和2年3月31日
資産・負債の内訳		氷川保育園
I	資産の部	***
1.	流動資産	***
	流動資産合計	35,020,213
2.	固定資産	***
	固定資産合計	261,707,383
	資産合計	296,727,596
II	負債の部	***
1.	流動負債	***
	流動負債合計	4,700,929
2.	固定負債	***
	固定負債合計	15,088,934
	負債合計	19,789,863
	差引純資産	276,937,733

拠点区分貸借対照表			令和2年3月31日
			氷川保育園会計
		借方	貸方
流動資産	35,020,213		
固定資産	261,707,383		
資産の部合計	296,727,596		
流動負債		4,700,929	
固定負債		15,088,934	
負債の部合計		19,789,863	
基本金		17,970,000	
国庫補助金等特別積立金		6,100,000	
その他の積立金等		94,000,000	
次期繰越活動収支差額		158,867,733	
純財産の部		276,937,733	
負債・純財産の部合計		296,727,596	

拠点区分資金収支計算書			(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日
勘定科目		氷川保育園会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	123,789,532
		事業活動支出計②	114,449,231
		事業活動資金収支差額③(①-②)	9,340,301
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	335,000
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-335,000
	その他活動	その他の活動による収入計⑦	0
		その他の活動による支出計⑧	5,000,000
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-5,000,000
		予備費(⑩)	0
		当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	4,005,301
	前期末支払資金残高⑫	26,313,983	
	当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)	30,319,284	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。